

Network

レンゲソウの花言葉
「心がやわらぐ」



2020年度の診療体制

広島共立病院 院長 村田 裕彦

2020年度が始まりました。COVID-19が世界的な大流行となり、日本でも拡大し続けております。健康被害だけでなく、社会・経済にも大打撃をもたらしており、この先が心配されます。当院では、広島初の感染報道を受けて、第一段階の措置として3月9日より入館者の制限と外来待合室の分離を行っております。具体的には、病院の4つある入り口を一つ(昼間は1階中央エントランス、夜間は2階)に制限して、病院前トリアージを行ない、手指消毒をして入館していただいております(写真)。受診者のうち症状のある方は、通常の待合室と分離した場所にて待機していただく仕組みです。今後の感染拡大によっては段階的に空間的・時間的分離の厳格化を進めていく計画としています。ご利用される皆さんには大変ご不便をおかけしますが、感染対策としてしばらくはご協力をお願い申し上げます。

さて、COVID-19の混乱の中でも診療報酬は予定通り改定されます。2年ごとに制度が複雑化していき、解説本の厚みは改定ごとに厚くなっております。今回の改定での当院への最大の影響は、「医療機能の分化・強化、連携」の分野で、一般病棟用の「重症度、医療・看護必要度」の見直しです。これまで急性期病棟は急性期一般入院料1(7対1看護体制)を適用しておりましたが、この維持が困難な可能性も出てきました。これから半年の経過措置の間に検討してまいります。急性期123床は維持すべく、制度に対応したいと思案しております。

今年度の医師体制は、プラス面では総合診療科・緩和ケア内科の田上舞先生が着任されます。また、専攻医(旧後期研修医)として、橋本泰志先生が当院の総合診療科研修プログラムで研修を始められます。昨年度から内科緊急入院のご依頼を救急担当医が直接受けさせていただく方式に変更いたしておりますが、総合診療科の体制が強化されることで今年度はさらなる迅速化を図りたいと思います。一方マイナスは、循環器内



病院玄関前トリアージ

科の秦亮嘉先生が自院を継承されるため昨年度末に退職されたことです。引き続き、週一日非常勤で診療していただけますが戦力ダウンです。広島大学医局の人事では、皮膚科の坂本旭先生が異動となり、常勤から非常勤体制に戻ります。皮膚科手術ができなくなり、この間ご紹介いただいております先生には不便をおかけすることになります。リハビリテーション科では、澤衣里子先生から井口紘輔先生に交代となり、安定した医師体制が維持できます。

そして、今年度は地域の先生からご要望がありました開放型病床の運営を開始いたします。登録医になっていただきますと、入院中の紹介患者さんを診察されることで「開放型病院共同指導料(I)350点」が算定可能となります。開放型病床を運営するためには一定数の登録医のご協力が必要になりますので、共同診療のご要望がない先生も、これを機会に登録していただくと幸いです。

今年度はCOVID-19対策が中心課題になるかと存じます。この分野でも、地域での役割が果たせるように努力して参る所存ですので、今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

小児科

小児科医長 友田 彩 医師

地域の先生方、スタッフの皆様には、日ごろより大変お世話になりありがとうございます。今回は小児科の紹介です。

小児科の外来診療に関しては、一般小児科・予防接種に加えて、成長障害・アレルギーの診療にも力を入れています。平成28年度より学校健診において「成長曲線による発育の評価」が導入され、成長障害の患者さんの受診が増加しました。当院では、成長曲線の作成や骨年齢の評価、血液検査などに加え、必要に応じて、外来での成長ホルモン負荷試験、頭部MRIなどの検査予約も比較的すみやかに行うことが可能です。成長ホルモン分泌不全性低身長やSGA性低身長に対する成長ホルモン補充療法も行っております。（当院で精査のうえ、必要に応じて内分泌専門医へ紹介となる場合もあります。）学校健診で要精査となりました患者さんは、遠慮なくご紹介いただけましたら幸いです。

アレルギーに関しては、食物負荷試験（外来・入院）や、スギやダニの舌下免疫療法も行っております。舌下免疫療法は年齢制限が解除されてから、小学生で治療を開始される患者さんも増え、高い治療効果を得られています。当院では成人の舌下免疫療法も小児科で対応していますので、親子で一緒に取り組むことも可能です。

その他の特色としては、当院では、臨床心理士・公認心理師2名が週3回勤務しており、主に小児の心身症や不登校の患者さんにカウンセリングを行っています。流れとしては、約3回のインタビュー面接で評価後に、その後の方針（インタビュー面接のみで終了、当院で継続面接、他の専門機関紹介など）をご相談させていただ

いています。継続面接では、ことばでの心理療法以外に、遊戯療法も行っております。

また、当院では、小児の機能性構音障害等に対して、言語聴覚士による言語リハビリテーションを行っております。サ行の発音がタ行に置換する、など発音でお困りのお子さんに関して、小学校就学前（園の年長さんに該当する年齢）を開始の目安にトレーニングを行っており、ご好評をいただいております。

カウンセリングや言語リハビリテーションをご希望の場合は、まずは小児科医の診察が必要です。小児科へご予約・ご紹介いただけましたらと思います。

入院治療に関しては、肺炎、喘息、胃腸炎、尿路感染症、川崎病などを主に診療しています。乳幼児の患者さんは、感染症が多いこと・保護者の付き添いの負担などをふまえ、なるべく個室を利用していただけられるよう配慮しており、安心した療養環境づくりに取り組んでいます。

簡単ではありますが、当院小児科の紹介とさせていただきます。今後とも当院をどうぞよろしくお願いいたします。



第50回 特別講演
2020年2月21日(金)

「死亡診断書と原死因のルール:「老衰」「肺炎」の問題も踏まえて」

北九州市立医療センター 副院長 三木 幸一郎 先生



三木 幸一郎 先生

死亡診断書の記載に基づく死因統計は、我が国の公衆衛生上の重要な資料である。我々は全国の特定機能病院、臨床研修指定病院などを対象に、死亡症例の死亡診断書と退院時要約を取り寄せ、死亡診断書の記載内容が適切かを調査した。その結果、死亡診断書に基づく原死因と退院時要約に基づく原死因が完全一致するものは60%弱しかなく、死因統計に影響のある差異は約18%に認めた。原疾患の記載漏れ、不適切な記載法などが、適切な原死因選択を妨げていた。

適切な原死因が選択されるためには、精緻な傷病名を、基礎疾患から因果関係の順に記載することが重要である。肺炎や老衰は特に影響を及ぼした基礎疾患を記載する必要がある。

第49回 特別講演
2020年1月28日(火)

「在宅看取り ～ACPとチーム医療～」

北広島町雄鹿原診療所 所長 東條 環樹 先生



東條 環樹 先生

日本がこれから本格的な高齢社会を迎えるにあたり、国（厚生労働省）はいくつかのタスクを医療現場に提示している。大きなものとしては地域包括ケアシステム構築や地域医療構想（医療機関再編）があり、その一つにACP(advance care planning)もある。平成30年3月には改定されたガイドラインが示され、愛称が公募で「人生会議」に決まるなど一部話題となった。特に広島県医師会では積極的な普及に向けての取り組みがなされているものの、未だ医療現場で十分に認識され、実践、活用されているとは言い難い。中山間に位置する僻地診療所で看取りまでを視野に入れた在宅医療、施設での高齢者ケアを提供する中で必然的にACPを実践してきた。チームビルディングも取り組んできた経験を共有したい。

地域住民対象の医療講演会「健康教室」
2020年2月22日(土)

「股関節と膝のはなし —いつまでも元気に歩くために—」

広島共立病院 整形外科医長 濱西 道雄 医師



濱西 道雄 医師

高齢化社会の進行に伴って、股関節や膝の痛みを抱える人は増加しつつあり、健康寿命の延伸を妨げる大きな原因となっている。本健康教室では、変形性股関節・膝関節症を中心とした股関節・膝関節痛の原因となる疾患の病態について解説した。またそれらの疾患に対する生活上の注意点、自宅でできる運動療法、薬物療法、装具療法等につき解説した。また、人工股関節・膝関節置換術についてその適応と方法、優れた除痛・ADL改善効果を述べるとともに、人工股関節置換術においてより正確なインプラント設置を行うため、および重大な術後合併症である術後脱臼を限りなく0に近付けるための私の取り組み（仰臥位前外側アプローチ）について解説した。

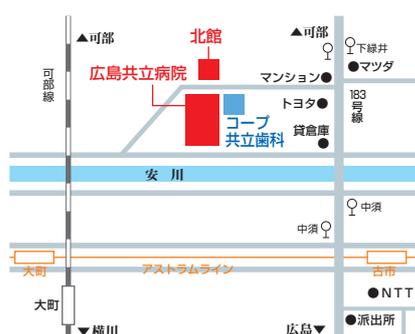
2020年4月	診療開始～受付終了	専門外来等	月	火	水	木	金	土	
健診	(市・被爆者・協会けんぽ等各種健診、人間ドック他) ①乳がん検診	午 前 予約制	桑原 中増	桑原 ①乳川口	廣川・中増 ①木村(ま)	桑原・廣川 ①乳川口	桑原 中増	1.3.5週 古江 中増	
		午 後 予約制	中増	①乳川口	古江・中増	桑原 ①乳川口	中増		
禁煙支援外来	午前9時～11時30分	予約制		木山					
	午後5時～6時30分	予約制				2.4週 木山			
内科 (当院に初めて受診される方は、予約制ではありません)	午前9時～11時30分	総合診療内科 予約可	山田・廣川 高橋	吉國・橋本 山田	山田・山科 中村(晴)	鷹屋・久保田 吉國・野田・舟木(洋)	山田・山科 橋本・立本	1.3.5週 鷹屋・山田 吉國	
		循環器内科 予約制	鷹屋・伊藤		鷹屋・村田		村田		
		呼吸器内科 予約制		濱田					
		消化器内科 予約制		加太・西原		西原	ウオン	1.3.5週 ウオン 中村(晴)・久保田	
		糖尿病内科 予約制	森下		森下		森下	1.3.5週 森下	
	午後2時～4時30分	予約制		大谷・木山					
		リウマチ科 予約制		大谷			秦		
		午後5時～6時30分 (定期通院されている) 予約の方のみ	呼吸器内科 予約制				舟木(将)		
			循環器内科 予約制				2.4週 木山		
			消化器内科 予約制				鷹屋		
糖尿病内科 予約制				西原					
脳神経内科	午前9時～11時30分/午後2時～4時30分	予約制	祢津						
精神科	午前9時～11時30分	予約制				山本			
緩和ケア内科	午前9時～11時30分	予約制	本家	舟木(洋)	本家	本家	加太		
	午後1時30分～4時30分								
リハビリテーション科	午前9時～11時30分	○理学・作業・言語・ 物理の各療法 予約制	○	○	木村 ○	井口 ○	○	1.3.5週 ○	
	午後1時30分～4時30分		○	○	○	○	○		
外科	午前9時～11時30分	予約可	大田垣 郷田	長嶺 中島	郷田	大田垣 中島	長嶺 郷田	1週 長嶺 3週 大田垣・中島 5週 交替	
	午後3時～4時30分								
乳腺外科	午後2時～4時30分	予約可					舛本		
心臓血管外科	午後2時～4時30分	予約可				片山/山根 交替			
脳外科	午後2時～4時30分	予約制					岡崎		
整形外科	午前9時～11時30分	予約可	市川・土井 濱西	田中 森	森 國崎	市川・田中 濱西	田中 土井	1週 土井・濱西(市川) 3週 田中・森 5週 市川・濱西	
	午後4時～6時30分	予約可		1.3.5週 市川 2.4週 濱西 土井		森 古田			
小児科	午前9時～11時30分	☐小児一般 ☑予防接種 予約制 ☑乳児健診 予約制 カウンセリング 予約制	☐友田	☐森下	☐友田	☐森下	☐友田	☐1.3.5週 森下 ☑吉國	
	午後2時～3時		☑2時～3時30分 森下		☐2時～4時30分 1.3.5週 森下 2.4週 友田	☑2時～3時30分 友田	☑乳児健診 ☐2時～3時30分 森下 ☐2時～3時30分 友田		
	午後3時～4時30分		☐森下				☐森下		
	午後5時～6時								
眼科	午前9時～11時30分	予約可	太田・芳西			太田・芳西	太田・芳西		
泌尿器科	午前9時～11時30分	(月)(木)は午前10時～ 予約可	高本	三笥		尾上			
	午後2時～4時30分		広島大学		山崎	広島大学	山崎	1.3.5週 広島大学 1年前も休診の場合有り	
耳鼻いんこう科	午前9時～11時30分	予約可	大橋	大橋	大橋	大橋	大橋	1.3.5週 大橋 1年前も休診の場合有り	
	午後3時～4時30分		大橋			大橋	大橋		
皮膚科	午前9時～11時30分	予約可	松尾		水野		原田		
	午後2時～3時00分								
婦人科	午前9時～11時30分	初診(再診) 予約可	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	1.3.5週 三田尾	
	午後2時～4時00分	子宮がん検診 予約制	三田尾	三田尾		三田尾		1年前も休診の場合有り	

地域連携だより

昨今、感染対策が強化される中、当院におきましては出入口を1階の正面玄関のみとし、問診等を聴取しながら対応しております。来院された皆様には大変ご迷惑をおかけしております。引き続きご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。

**広島共立病院
オープンカンファレンス**

- ※会場は全て、広島共立病院 5階セミナールームです
- とき: 4月8日(水) 19:00～
- 内容: 第51回特別講演「『問診性肺炎』を呈する患者へのアプローチ」
- 講師: 広島大学大学院 医系科学研究科 教授 服部 登先生
- とき: 5月13日(水) 19:00～
- 内容: 第52回特別講演「医療倫理と研究倫理の基本原則」
- 講師: 広島大学病院 総合医療研究推進センター 教授 梅本 誠治先生



**広島医療生活協同組合
広島共立病院**

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目20-20
TEL.082-879-1111(代)

URL <http://www.hiroshimairyo.or.jp>
E-mail kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp